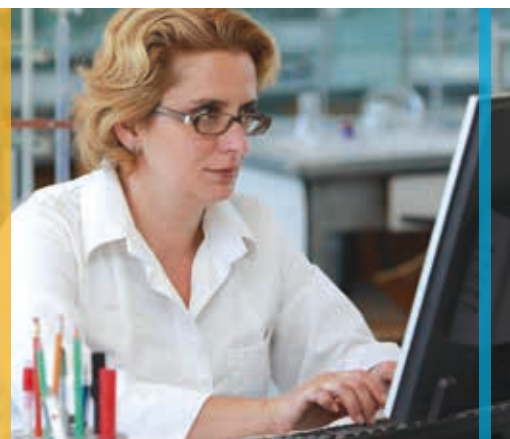


紙によるデータ保存の 限界を克服

新しい Agilent OpenLAB ECM XT



データ保護の効率と信頼性を高める新たな手段

評判が業績を左右する CRO にとっても、最高の製品品質を追求している製造施設にとっても、科学的データは最も重要な資産です。データを不正な変更や消失から保護することができ、データへ容易にアクセスして検査や調査を効率化できるため、安心感を得られます。

すべての重要なデータを確実に保存

多くの場合、データファイルは一定の年数にわたって保存するよう義務付けられています。コンテンツインポートツールにより、すべての重要な機器データを適切な時点で自動保護することができます。

不正行為を防ぎ、無許可の改竄や削除を特定

OpenLAB ECM XT を活用すれば、パスワードで保護された安全な場所にデータやファイルを保存できます。また、選択したデータシステムの電子記録とデータの全バージョンが追跡、保存されるため、以前のバージョンを復元して変更を確認することができます。

紙のレポートや記録を管理する時間とコストを削減

紙のレポートや記録を何年分も保管するには、広い保管場所 (オンサイトでもオフサイトでも) が必要で、コストがかかります。OpenLAB ECM XT なら、コンテンツを自動でインポートでき、ファイルの保存と整理が容易になります。

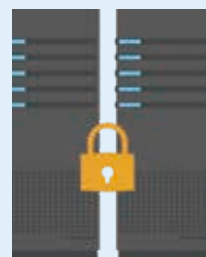
情報検索にまつわる頭痛の種を解消

グローバル検索機能によって、特定の用語を含む項目を簡単に探し出せます。特定の期間に特定の技術者が実行した試験はどれかなど、より複雑な検索も可能です。

適格性評価コストを抑えて短期間で導入

一般的な科学データ管理システムは、データにアクセスするすべての PC へのインストールが必要になります。しかし、アジレントの OpenLAB ECM XT はウェブベースのソフトウェアであるため、サーバーにインストールするだけで使用できます。さらに、OpenLAB CDS クライアントサーバーを現在運用しているラボは OpenLAB ECM XT を容易にインストールできます。

Agilent
OpenLab



データの一元管理により、
次のことが可能になります。

- 保管コストと紙の使用の削減
- データの自動保護
- 情報の容易な検出と検索

詳細については、アジレントの
担当者にお問い合わせいただくか、
次の Web サイトをご覧ください。
www.agilent.co.jp/chem/openlab

OpenLAB ECM XT でコンテンツ管理の課題に対処

問題点

「データファイルや電子記録などの文書が不適切に編集されることがあります。」

「紙で記録を残しているため、時間、スペース、費用の面で大きな無駄が発生しています。」

「新技術の導入には時間とコストがかかります。さらに、移行中は生産性が低下します。」

「情報を検索して確認するのに手間がかかります。不便な場所に移動しなければならない場合は特に大変です。」

「ファイルが最後に使用された状態で永久保存されるようにしたいのですが、どうすればいいかわかりません。」

「慣れない言語でデータやファイルを管理するとミスが起きやすく、トレーニングが必要になります。」

OpenLAB ECM XT の対策

- アクセスを権限のある個人に限定
- ファイルのすべての更新について、時間、日付、責任者を記録し、確認
- 選択したアジレント製データシステムから、ファイル、電子記録、データの全バージョンを復元し、確認
- 文書の電子版を保存して整理
- すべてのレポートを適切な場所に保存
- 紙の保管場所を分析業務に活用
- 導入の障壁を打破:
 - クライアント展開が不要
 - 現在 OpenLAB CDS クライアントサーバーを運用している場合は、データ移行を伴わない「インプレース」アップグレードで OpenLAB ECM XT をインストール可能
 - 任意のデータベースを利用できる柔軟性
- コストを最小化: 他社製ソフトウェアより小さいフットプリント
- データやファイルをあらゆる場所から容易に検索して確認 — キーワード検索フィールドから生データ、メソッド、レポートを検索可能
- 社内ネットワークに接続されたすべての PC から選択した Agilent CDS データを確認
- データとファイルを適切な時点で自動保存
- データとファイルをロックし、それ以降の変更を防止
- インタフェースの操作やファイルの管理が、英語、中国語、日本語、ポルトガル語で可能

重要データの保護、保存、アクセスについては、アジレントの担当者にお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

www.agilent.co.jp/chem/openlab

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2017

Printed in Japan, December 1, 2017

5991-8644JAJP